

母子感染によるHCVキャリア年間発生数の予測

妊婦のHCV RNA陽性率 0.2~0.4%

母子感染で出生児がキャリアとなる率 10%

感染児が脱キャリア化する率 30%

年間出生数×妊婦HCV RNA陽性率×母子感染率×キャリア持続率

$$= 110\text{万人} \times (0.2\text{~}0.4\%) \times 10\% \times 70\%$$

$$= 150\text{~}300\text{人/年}$$

Kazuo Shiraki, MD

C型肝炎ウイルス（HCV）キャリア妊婦とその出生児の管理指導指針（平成16年12月）

厚生労働科学研究補助金「肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎研究分野）」

C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関する研究班（H14-肝炎-13）

1. HCV母子感染に関する現在までの知見のまとめ

- A. 母子感染率
- B. 母子感染に関する要因
- C. 感染児の病態

2. 妊婦の検査と管理指導

- 1) HCV抗体検査
- 2) HCV抗体陽性の妊婦に対して

3. 出生児の検査と管理指導

- A. HCV RNA陽性妊婦からの出生児
- B. HCV抗体のみ陽性で HCV RNA陰性の妊婦からの出生児

Kazuo Shiraki, MD